

会 報  
No. 118 号  
平成 24 年(2012 年)  
11 月 1 日発行  
発行人 沢田和夫

# シルバーだより

公益社団法人 立川市シルバー人材センター

会員数(平成 24 年 9 月 30 日現在)  
1,719 名(男 1,265 名 女 454 名)  
本部事務局 柴崎町 1-17-7  
☎042-527-2204  
錦支部 錦町 6-15-20  
☎042-528-8041  
羽衣ワークセンター 羽衣町 1-12-18  
☎042-523-5921  
砂川分室 砂川町 1-52-17  
☎042-534-3222

## 12 月は安全就業強調月間です

今年も残すところ 2 カ月弱、今年度 2 回目の安全就業強調月間を迎える時期になりました。皆様の職場や活動では、引き続き交通安全・安全就業に取り組んでいただいていますでしょうか？

会員の皆様が、センターで楽しく充実した仕事をするためには、何よりも安全と健康が大切です。安全管理推進委員会では、「安全就業強調

傷害事故は、会員ご自身やご家族に大きな負担となるとともに、職場の仲間にも迷惑をかけることになりま

安全管理推進委員会でも、7 月と同様に、委員が各就業先を職場訪問し、安全チェックや安全意識の啓発活動等を行う予定です。

月間」を中心に、行き帰りの交通安全、安全就業、健康管理を呼びかけています。

しかしながら、今年度も既に傷害事故 5 件、賠償事故 4 件が発生してしまいました。特に 7 月には、会員の業務上の不注意により、賠償額が多額な賠償事故が発生し、シルバー人材センター総合保険が一部しか認められない事例がありました。

7 月の会報でも書きましたとおり、

これからは、日一日と日没時刻が早くなり、皆様の仕事帰りが薄闇の中ということも多いと思います。自転車を利用している方は、早めにライトを点灯し、車や歩行者にもわかるようにしましょう。

特に、小雨で薄闇の場合などは、視界も非常に悪く、過去には大きな事故も発生しています。  
就業で自転車を利用される方は、歩行者等に怪我をさせた場合などシ

ルバー人材センター総合保険が適用されない事例もあります。自転車総合保険への加入など万一の場合の備えを、この機会に見直してみてください。

「安全は心とからだの管理から」  
みんなで協力しあい、事故の未然防止、健康チェックなどに取り組み、月間事故ゼロを目指しましょう！  
【安全管理推進委員会  
委員長 大森 定延】

一瞬の気持ちの緩みが  
事故を呼ぶ

ひとりひとりが注意しあい、確認し、  
気をつけよう！！

**交通安全講習会開催報告**

10月10日(水)、立川市女性総合センターアタイムのホールにて、「交通安全講習会」が開催されました。



交通総務係長の講話

当日、176名の会員の皆様にご参加いただきました。  
今回は、講師に立川警察署交通課交通総務係から春田係長と小川係長ほか1名をお迎えし、「高齢者の交通安全について」をテーマとし、DVDによる啓発や事故事例の紹介などを中心に、交通ルール遵守等説明がされました。

続いて外部講師による「体験型交通安全指導」においては、安全管理推進委員会委員や会員がス

テージに上がり、スクリーン上に映し出された映像を見ながら、歩行者の目線・運転手の目線等の違い、車やオートバイの速度への感覚、距離感などを体感しながら道路を横断する際の模擬体験をしました。それぞれの場面では、講師から注意すべき点など詳細な説明がされました。

今回学んだことを常日頃から意識し、就業や地域での活動における交通安全に取り組んでいただきますようお願いいたします。



交通安全模擬体験

平成 24 年度事故発生状況

傷害事故

発生日	職種・活動内容	発生状況
4月17日	見守り活動	自転車で見守り活動中、T字路右側から走行してきた幼児二人乗り自転車と衝突。右半身、特に膝を打撲。
6月11日	除草作業	就業後、雨の中を自転車で帰宅途中、赤信号で止まろうとしたところ、着ていた雨合羽の裾が靴の裏まできており、滑って転倒した。
7月18日	体育施設管理	休憩時間に自転車で最寄りのコンビニへ行き、就業先へ戻る際、交差点の横断歩道を青信号で渡ろうとしたところ、左折してきたトラックに自転車の後輪に接触され転倒した。
8月27日	植木剪定	就業中、高さ50cmほどの花壇に設置されたフェンス(高さ約40cm)を跨いだ際、足を滑らせ花壇から転倒(転落)した。その際、フェンスが臀部へ9cmほど刺さり負傷した。
10月12日	リサイクルショップ西砂	資源貯蔵棟にて衣類抜き取り作業後、鉄かごから踏み台に片方の足を乗せて降りようとしたところ、かごに足を引っ掛け転倒した。頭部等を打撲し、脳震盪を起こしたため、大事をとって病院へ搬送した。

賠償事故

10月19日現在

発生日	職種・活動内容	発生状況
4月10日	リサイクルショップ西砂	リサイクル家具を発注者宅に納入した際、食器棚の底の釘が出ていることに気づかず床の上を滑らせ、床に傷をつけた。
6月8日	植木剪定	就業の際、隣家に許可を得て入ったが、退出時に磁器質タイル(手作り)を踏み、破損させた。
7月7日	駐車場管理	入庫が重なり、入庫する車の車種やタイヤ幅等の確認が疎かになったため、タイヤ幅の合わない車を入庫させてしまい、ホイールに傷がついてしまった。
7月11日	植木剪定	植木廃材を荷台からおろす際、荷台の扉(観音開き)の留め金の片方を固定しないまま荷台を傾けてしまい、扉が戻ってきてしまった。その扉は作業員が押さえてくれたため作業を続けたが、廃材を降ろし、最後に荷台に残った廃材を出し切るため車を前進させた際、車両横にあった柱と車両の間に作業員が挟まり、けがを負わせてしまった。

# 上半期の運営状況

## 『上半期の契約金額』

上半期の事業は、適正就業の確保のために一部の契約を終了したこともあり、大変厳しい状況になると考えておりました。しかしながら、サマー学童事業や除草作業・管理・清掃などでの新規受託や葬儀事業の実績回復等により、上半期の契約金額は4億1,448万円余となり、前年度比1.11%の増となりました。

下半期に向けては、受託内容の変更や業務を受託している施設の改修等による業務の休止や終了により、大幅な減額が予定されており、理事と職員の企業・事業所訪問による就業開拓・開発、普及啓発活動月間の設定などセンター事業の紹介に努め、一層の事業拡大に努めていかなければならないと考えております。

## 『サマー学童事業』

夏休みの期間だけ子どもたちを預かる「サマー学童保育所」を受託しました。サマー学童保育所は小学校

が夏休みで授業がない期間、共働きの家庭などから「日中、子どもを預けられる保育所を開設してほしい」という声を受けて、立川市が開設したものです。今回は、モデル事業として待機児童の多い地区の第二小学校に開設しました。

立川市からは、サマー学童では、小学校の教室を利用して行うため、工作や料理などを授業形式で行ってほしいとの希望があり、絵手紙や竹とんぼづくり、パソコン操作や料理など当センターの会員の経験と知識を活かしたメニューを提供しました。終了後の保護者アンケートでも高い評価をいただきました。

当センターでは、葬儀事業、学校パソコン保守管理に続く特色ある事業を新たに開発でき、来年度以降の事業展開に期待していると見込んでいます。



読み聞かせのスタッフと子どもたち

## 就業情報[2012.10.1 現在]

会員さん向けのお仕事の情報を掲載します。  
詳しくは、本部事務局にお問い合わせください。  
同様の情報を本部事務局にも掲示しております。

### 植木剪定作業

就業場所	立川市内
年齢	65歳まで
人員	若干名
就業内容	一般家庭等の植木の剪定・整枝
就業条件	平日 午前8時頃～午後5時頃の間 (繁忙期は土日祝にも作業あり)
就業開始日	平成25年2月～
その他事項	応募者と面接の上説明します。
応募期限	平成24年12月14日
応募先	本部事務局事業係 042-527-2204 担当 青木、井林

(ホームページに掲載している内容です)



絵手紙作り



習字の時間

## 『就業情報の掲載・掲示を 始めました』

当センターのホームページに、新規の受注、増員、欠員補充のため、就業情報の掲載を始めます。また、同じ情報をセンター本部事務局の1階事務局掲示板に掲示します。ご希望の職種が掲載・掲示されるかもしれません。ご活用いただければ幸いです。

お知らせコーナー

◆相談窓口からのお知らせ

総合相談窓口では、今年度から会員の皆様からの相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設しています。就業に関する相談、いろいろな活動に関する相談など対応いたします。日程は左記のとおりです。相談希望の方は、事前にご予約ください。

記

11月14日(水)・12月12日(水)  
1月16日(水)

午前9時30分～午前11時30分  
相談時間は約30分です。

相談申込先

本部事務局総務係  
五二七―二二〇四

◆配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は次のとおりです。

10月分	11月20日(火)
11月分	12月20日(木)
12月分	1月18日(金)

短歌・俳句・川柳

会員の作品

【俳句】

ものがたる農の皺の水草茂る  
開拓の苦労話や涼み台  
荒るる庭青鬼灯のほの明かり

若葉町第1班 馬場和徳

【短歌】

好々爺我がカナリヤと夏は来ぬ

うちわの風を共に涼みぬ

子育ては祈りであるとのたまわり

皇后陛下は庶民の誇り

葵ちゃん地上の風は計らずも

父母の愛もて今花となれ

砂川町第3班 相良弥栄子

振り込め詐欺に

ご用心!!

立川警察署管内(立川市、国立市)では、振り込め詐欺が多発しており、8月末現在で約2億5千万円の被害が発生しております。特

に、立川市内では8月末現在で28件発生しているとのこと、これは全国ワースト1だとのこと。立川市生活安全課からも、被害者が高齢者であることを重視し、当センターにも会員の皆さんへの啓発を十分行うよう要請がありました。

立川市内では、息子・娘・孫などの家族・親族や市職員をかたつて、現金を振り込ませたり、現金を用意させて受け取りに行くなどの手口が多いそうです。

以前にもチラシをお配りしましたが、息子さんやお孫さんから「携帯電話の番号が変わった」などの電話があったら、まずは「振り込め詐欺じゃないかと疑ってみる」ことが必要です。そのような電話を鵜呑みにせず、必ずご家族に相談・確認しましょう。ご家族が遠方などで連絡がとりにくい方は最寄りの交番や警察署に相談してください。

被害に遭わないようお互いに気をつけましょう!



計報 (敬称略)

- 謹んでお悔やみ申し上げます。
- 上砂町 第1班 岩井省三
- 幸町 第2班 中村敏夫
- 一番町・西砂町 第2班 山崎壽夫

編集後記

今年も余すところ二ヶ月になり猛暑だったのが嘘のようにもう年賀状の時期になりました。

先日、家事の傍ら見るともなくつけていたテレビ番組で書道家武田双雲氏が興味深い発言をされていました。

「年賀状は上手に書けなくても、相手にどんな言葉を送りたいかが大事」・・・なるほどと思いました。

政治の混迷、異常気象、社会不安等、両手を挙げ明るい未来があるとはい切れません。

かつては想像だにできなかったような事が、現実の問題として起きてしまっている昨今です。

そのような時代だからこそつつがなく毎日を送れる幸せを噛み締め、大事な方には来る年を穏やかに過ごして頂けるようお願いを込めて年賀状を作りたいと思います。

(編集委員 奥田 信代)